

平成20年10月17日

重要文化財（建造物）の指定について

文化審議会（会長 いしざわ よしあき 石澤 良昭）は、平成20年10月17日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに8件の建造物（新規7件、追加1件）を重要文化財に指定することを文部科学大臣に答申しました。この結果、近日中に行われる官報告示を経て、重要文化財（建造物）は、2,344件、4,272棟（うち国宝214件、262棟を含む。）となる予定です。

◎今回の答申における特筆すべきもの

いしおか 石岡第一発電所施設 しゆすいえんてい 取水堰堤ほか 茨城県北茨城市及び高萩市

近代日本有数の銅山として知られた日立鉱山のために建設された鉄筋コンクリート造の発電所施設で、明治44年に竣工した。取水堰堤から本館にいたる一連の施設全体が良く保存されており、産業技術史上、高い価値がある。また供用下にある発電所施設としては、4件目の指定となる。

いしやま であら みえい どう 石山寺 御影堂ほか 滋賀県大津市

石山寺は真言宗の古刹で、桃山時代の慶長期（1596～1614）に伽藍全体の復興事業が行われ、現在見られる伽藍の中心部が形成された。今回指定される4棟は、いずれも桃山時代の建築的特徴をよく備えている。

（お問い合わせ）

文化庁文化財部参事官（建造物担当）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-2792（直通）

参事官 大和（内線2790）

調査部門 坊城，武内，北河（内線2793）

担当係長 藤田（内線3160）

【新規指定の部】

① 東北地方で数少ない和洋並立型の近代住宅（近代／住居建築）

金家住宅 4棟

洋館, 和館, 文庫蔵, 米蔵, 土地

秋田県北秋田市

金 和彦, 北秋田市

金家住宅は、昭和3年に竣工した2階建の洋館と和館が並び建ち、その後方に明治35年上棟の文庫蔵と大正2年上棟の米蔵が建つ。

洋館は、大正期の郊外住宅などにみられる瀟洒な洋風住宅の意匠になり、また和館は、大小の接客空間をもち、洗練されたつくりとなっている。

金家住宅は、好対照をなす和洋両館が、良好に保存されており、東北地方で数少ない大型の和洋並立住宅として価値が高い。

○指定基準＝歴史的価値の高いもの



② 伝統形式の新たな展開をみせる近代和風住宅（近代／住居建築）

小玉家住宅 4棟

主屋, 文庫蔵, 米蔵, 車庫, 土地

秋田県潟上市

小玉真一郎

小玉家は醸造会社の創業家で、主屋は木造平屋建、文庫蔵は土蔵造3階建、米蔵は木骨煉瓦造3階建、車庫は煉瓦造で、これらの建物は、大正12年に建てられた。

主屋は、座敷の外側に土縁を廻らした座敷部や、床を高くした中二階部などを連結させたつくりとなり、庭園観賞を意識した接客空間を構成する。秋田杉など吟味された良材を用いて精緻に施工され、優れた意匠をもつ近代和風住宅である。

また敷地内の3棟の土蔵は、近代構法に伝統技法を融合させた洗練されたつくりで、価値が高い。

○指定基準＝意匠的に優秀なもの



③ わが国初の鉄筋コンクリート造発電所施設（近代／産業・交通・土木）

石岡第一発電所施設 4所, 3基, 3棟
取水堰堤, 沈砂池, 第一号水路橋, 第二号水路橋, 水槽, 水槽余水路, 調圧水槽, 本館発電機室, 本館旧変圧器室, 本館変電室
 茨城県北茨城市及び高萩市

東京発電株式会社

石岡第一発電所施設は、日立鉱山の電力需要の増加に対応するために久原鉱業所日立鉱山工作課長小平浪平及び同課技士宮長平作を中心として建設が進められた水路式発電所施設で、明治44年10月に竣工した。



近代日本有数の銅山として知られる日立鉱山を代表する施設の一つとして、産業技術史上、高い価値があり、また、施設全般にわたって、鉄筋コンクリート技術を用いたわが国で最初の発電所施設である。とりわけ本館は、わが国に現存する最古級の鉄筋コンクリート造建築物として貴重である。

○指定基準＝歴史的価値の高いもの

④ 東海道線完成時から残る唯一の大規模橋梁（近代／産業・交通・土木）

旧揖斐川橋梁 1基

岐阜県大垣市
大垣市

旧揖斐川橋梁は、揖斐川の中流域に架かる旧鉄道橋で、東京・京都間の幹線鉄道建設工事の一環として、明治19年12月に竣工した。工事は、内閣鉄道局四等技師長谷川謹介及び六等技手吉田経太郎を中心として進められ、上部構造は、同局雇のイギリス人技術者、ポールの設計に基づきイギリスで製作された。



橋長325.1m、下路式の錬鉄製五連トラス桁橋で、わが国で最初に完成した幹線鉄道である東海道線において、最も高度な技術を駆使して建設され、かつ唯一原位置に残る遺構として貴重である。わが国の近代最初期に導入されたイギリス鉄道技術の特色を顕著に表すばかりでなく、明治期に全国で建設された大規模鉄道橋梁の一つの規範を示すものとして、鉄道技術史上、高い価値がある。

○指定基準＝歴史的価値の高いもの

⑤ 慶長期の伽藍復興で整備された建物群（近世以前／寺院建築）

石山寺 4棟

御影堂、蓮如堂、三十八所権現社本殿、
経蔵

滋賀県大津市

石山寺

石山寺は、大津市内に所在する真言宗寺院で、平安時代建立の本堂を中心とした伽藍をもつ。

室町期創建の御影堂は、慶長期に洗練された外観に整備された。三十八所権現社本殿は慶長7年(1602)の建築で、華麗な彫刻や彩色で装飾され、その拝殿として同時に建てられた蓮如堂とともに、寺院における鎮守社の構成を伝える遺構として貴重である。経蔵を含めたこれらの建物群は、石山寺の独特な伽藍を形成した、慶長期の復興造営の様相を伝える建築物として高い歴史的価値がある。

指定基準＝歴史的価値の高いもの



⑥ 大阪市第一次都市計画事業の代表的橋梁（近代／産業・交通・土木）

大江橋及び淀屋橋 2基

大阪府大阪市

国（国土交通省）

大江橋及び淀屋橋は、大阪市の設計と「大江橋及淀屋橋意匠設計図案懸賞競技」で一等を受賞した大谷龍雄の案に基づき建設され、昭和10年4月に竣工した。鉄筋コンクリート造アーチ橋で、御堂筋が、中之島と交差する交通と景観の要所に建設された、大阪市第一次都市計画事業を代表する橋梁の一つで、近代大阪の都市形成史上、高い価値が認められる。



また、周辺景観との調和を意図した意匠設計競技が行われるとともに、地下鉄御堂筋線と一体的に建設されたことにより特殊な基礎構造をもち、橋梁デザイン史及び技術史上の意義も認められる。

○指定基準＝歴史的価値の高いもの

⑦ 良材を多用し意匠を凝らした大規模な近代和風住宅（近代／住居建築）

旧吉松家住宅 5棟，土地
主屋，内蔵，物置，外風呂，外蔵，土地

宮崎県串間市
串間市

吉松家は、近世に庄屋をつとめ、明治以降、山林経営により発展した家で、現存する主屋は大正8年の上棟である。木造一部2階建てで、接客部や居室部、台所部からなる複雑な平面をもつ。格天井の玄関、折上格天井を有する洋間の応接室、2階へ上る階段、奥座敷の仏間など随所に良材を用いて意匠を凝らす。



旧吉松家住宅の主屋は、良材を用いた上質なつくりで、洗練された優れた意匠を有しており、高い価値が認められる。また大規模な近代和風住宅で、主屋ほか、内蔵、物置、外風呂、外蔵など屋敷全体の構成を完存している点においても価値が高い。

○指定基準＝意匠的に優秀なもの

【追加指定の部】

① 本社本殿と同時期の近世初頭に建てられた社殿群（近世以前／神社建築）

石清水八幡宮 8棟
摂社若宮社本殿，摂社若宮殿社本殿，摂社水若宮社本殿，摂社住吉社本殿，東総門，西総門，北総門，摂社狩尾社本殿

京都府八幡市
石清水八幡宮

石清水八幡宮は、寛永11年(1634)建築の本殿などを含めた中心社殿が、すでに重要文化財



に指定されている。周囲の摂社若宮社、若宮殿社、水若宮社、住吉社の各本殿や、東総門、西総門、北総門も、中心社殿と同時期の建築であり、飛地境内に所在する摂社狩尾社本殿は、慶長6年(1601)に建てられた、境内最古の社殿である。

摂社若宮社、若宮殿社、狩尾社の各本殿は、石清水八幡宮の社殿形式の展開を知る上で重要な社殿である。同時期に建立された摂社水若宮社、住吉社本殿、東総門、西総門、北総門も、これらとともに近世初頭の境内構成を伝えており、価値が高い。

○指定基準＝歴史的価値の高いもの

〈個別解説凡例〉

番号 特 徴 (年代区分／種類別)

名 称 員 数

複数棟指定の場合の建造物の名称，土地* 等

(* 建造物と一体をなして価値を形成している
土地をあわせて指定するもの。)

所 在 地

所 有 者

(平成20年10月答申)

国 宝（ 建 造 物 ） 指 定 数

	種 類 別	現在指定数		新規指定		合 計	
		件数	棟数	件数	棟数	件数	棟数
近 世 以 前 の 分 類	神 社	37	63	—	—	37	63
	寺 院	154	160	—	—	154	160
	城 郭	8	16	—	—	8	16
	住 宅	12	20	—	—	12	20
	民 家	0	0	—	—	0	0
	そ の 他	3	3	—	—	3	3
類	合 計	214	262	—	—	214	262

重要文化財（建造物）指定数

	種 類 別	現在指定数		新規指定		追加	合 計	
		件数	棟数	件数	棟数	棟数	件数	棟数
近 世 以 前 の 分 類	神 社	561	1,152	—	—	8	561	1,160
	寺 院	845	1,111	1	4	—	846	1,115
	城 郭	53	235	—	—	—	53	235
	住 宅	94	150	—	—	—	94	150
	民 家	338	746	—	—	—	338	746
	そ の 他	192	262	—	—	—	192	262
類	小 計	2,083	3,656	1	4	8	2,084	3,668
近 代 の 分 類	宗 教	23	25	—	—	—	23	25
	住 居	63	208	3	13	—	66	221
	学 校	38	65	—	—	—	38	65
	文 化 施 設	30	38	—	—	—	30	38
	官 公 庁 舎	20	25	—	—	—	20	25
	商 業 ・ 業 務	18	23	—	—	—	18	23
	産 業 ・ 交 通 ・ 土 木	57	177	3	13	—	60	190
	そ の 他	5	17	—	—	—	5	17
類	小 計	254	578	6	26	—	260	604
合	計	2,337	4,234	7	30	8	2,344	4,272